

## 平成15年度事業報告

平成15年度は本土会法人化10周年の節目を迎え、急激な会員数の増加への対応や地域における作業療法士のニーズの高まりなどに応えるため、組織改革及び定款改定の着手、作業療法士の質の向上を重点項目として運営にあたった年であった。組織改定の結果、事務局に総務部、渉外部、調査部、財務部を包括することで、事務局業務が円滑化した。一方、部長制度の導入で理事と部長との業務分掌が明確となり、理事は士会全体の動きを客観的に判断できるようになった。但し、部長制度は未だ移行期でもあり、暫くの経過措置が必要である。また、道内各地における研修会の増加や支部連絡協議会の発足で、支部活動の基盤が徐々に整えられつつある。以下、平成15年度事業重点項目について総括し報告する。

### 1．北海道の作業療法士の質の向上

新人教育研修会年12回に加えて、講習会は臨床における中堅およびリーダーとなる人材の育成を目指して、年2回から年8回に増加し量的な充実を図った。内容はトピックス、技術講習会、分野別講習会など多くの会員の要望に応えられるものとなった。参加者ものべ1000名に至るまでとなり、社）日本作業療法士協会生涯教育制度における移行手続きも現在進行中である。

### 2．北海道作業療法士会事務所の検討

難病連センター内に事務所を無償にて設置し、理事会の開催や学会関係物品等の保管に使用中である。

### 3．組織改革

平成14年度における部長制度導入の決定に併せて委員会の見直しも行われ、平成15年度から情報システム整備委員会が調査部へ、保険委員会が保険部へと移行した。支部活動委員会は発展解消し、支部連絡協議会を発足した。支部連絡協議会運営規程を策定し支部相互の円滑な連絡調整及び士会への事業報告、予算・決算報告の義務化を図ることで、支部活動の意義とその役割を明確化した。未だ支部間の活動に格差はあるものの、年2回の支部連絡協議会会議において各支部の詳細な情報交換がなされている。一方、地域リハビリテーション推進委員会はその役目を終え、各部局や支部との連携に於いて柔軟に対応できるよう地域リハ担当理事を置いた。

### 4．定款の改定

11月8日の臨時総会にて定款改定に着手した。総会員数の3分の2の承認決議がなされ、2月20日道へ定款改定申請手続きを行った。申請許可後、平成16年4月1日付けで施行となる。定款改定により外部理事・監事の選出が可能となることから、将来の理事会のあり方が検討される必要がある。

### 5．士会活動における情報のあり方に関する検討

広報部、調査部に互換性をもたせて、将来に向けてその活動の整合性や互換性を検討する、としていたが求職・求人情報や士会活動の情報開示など関係部署が多岐に渡るため、現段階ではホームページ上で一般向けに定款、事業報告・事業計画を開示、会員向けには部局・支部掲示板を新規に開設した他、会員名簿の見直しと共に施設情報誌を発行した。

### 6．公的活動の推進

例年通り事業部主催の公益事業の実施とホームページ上での情報開示を行った。事業部では北海道医療技術者団体連絡協議会主催の道庁パネル展に出展、500名近くの一般市民が訪れ例年以上に好評であった。また、作業療法推進月間「高校生一日体験」においては（社）北海道理学療法士会との共催にて97名の高校生の参加を得、地域住民啓発活動として「市民公開講座」を予定通り開催した。主務官庁より、公益法人として更なる活動の拡大を指導されているところである。

### 7．長期10ヵ年計画の評価と再検討（資料5）

平成7年に策定された長期10ヵ年計画における中期計画の評価と再検討を行った。活動計画は6つの事業領域

をもとに20の中項目と60の小項目より構成されている。各小項目は短期(H8～12)、中期(H13～15)、長期(H16～18)の三段階に目標設定されており、中期最後にあたる平成15年度では、長期目標を含めて50項目が完了または実施継続されている。しかし「作業療法の啓蒙と普及」「作業療法士の社会的地位向上」では未実施もしくは再検討を要する項目が6項目、「組織拡大・強化」においても再検討を要する項目が4項目残されていた。これらは引き続き企画調整委員会にて検討してゆく。

平成16年3月22日現在の会員動向は、正会員総数が1,166名であり新規入会者が177名、退会者37名で昨年度に対し145名の増員となった。支部別の会員数は、以下の通りである。(カッコ内は総数に対する比率)。

札幌支部558名(47.9%)、石狩支部75名(6.4%)、空知支部59名(5.1%)、後志支部47名(4.0%)、日胆支部90名(7.7%)、道南支部69名(5.9%)、道北支部116名(9.9%)、十勝支部63名(5.4%)、根釧支部44名(3.8%)、網走支部45名(3.9%)

## 【事務局】

### [総務部]

#### 1. 会議運営

定期総会；H15.4.26.開催

理事会；年8回開催 第1回4月26日(拡大) 第2回5月31日 第3回7月26日 第4回9月27日 第5回10月25日  
第6回12月13日 第7回2月28日 第8回3月27日

三役会；年9回開催 第1回 5月16日 第2回5月30日 第3回7月24日 第4回9月27日 第5回10月23日  
第6回12月12日 第7回1月24日 第8回2月27日 第9回3月

#### 2. 定期刊行物の発送及び保管

士会ニュース(隔月発行)；年7回 4月 6月 8月 10月 12月 2月 3月

#### 3. 公文書接受・発行

#### 4. 事務所(難病連センター)管理；理事会、研修会、学会関係物品等の保管

#### 5. 定款変更；臨時総会(11/8)、道申請(2/20)

#### 6. 慶弔：祝電20件(養成校卒業式6件、入学式7件、その他7件)

### [調査部]

#### 1. 会員基本データ管理システムの運営

#### 2. ホームページの管理・運営及びリニューアル(11月)；各部局・支部情報の掲載

#### 3. OT協会会員管理システムの管理・運営

#### 4. 会員名簿の発行；2月(施設情報掲載)

#### 5. 情報提供；都道府県作業療法連絡協議会への道士会活動情報の提供他

### [渉外部]

#### 1. 行政、他団体関連事業への協力・提言

・北海道医療技術者団体連絡協議会定例理事会・懇親会；5/26 坪田前会長、藤田会長、坂上事務局長

・社)北海道総合在宅ケア事業団総会；5/30 坪田前会長、藤田会長、坂上事務局長

・北海道福祉のまちづくり推進協議会；9/5 藤田会長、坂上事務局長

・全国老人保健施設協会全国大会；10/16 藤田会長

・北海道福祉のまちづくりシンポジウムパネラー；10/23 設楽副会長

・北海道地域医療研究会事務局「平成15年度定期研究会」における指定発言；10/25 設楽副会長

- ・北海道医療技術者団体連絡協議会理事会・懇親会；12/19 設楽副会長、坂上事務局長
  - ・道保健福祉部主催平成15年度全道理学療法士・作業療法士研修会；2/20 設楽副会長 奥村理事 曳地監事
- 2．儀礼、新年交礼会出席
- ・財）北海道難病連設立30周年記念全道集会・記念祝賀会；8/2 藤田会長、設楽副会長
  - ・社）北海道臨床工学士会設立記念式典；9/6 藤田会長、坂上事務局長
  - ・参議院議員伊達忠一氏「国政報告会」；9/27 坂上事務局長
  - ・北海道大学保健学科設置記念式典及び祝賀会；10/2 藤田会長
  - ・社）北海道総合在宅ケア事業団創立10周年記念式典及び祝賀会；10/10 村田副会長、坂上事務局長
  - ・社）北海道理学療法士会「創立35周年記念祝賀会」；11/8 藤田会長
  - ・社）北海道医師会新年交礼会；1/6 藤田会長
  - ・社）札幌医師会新年交礼会；1/7 設楽副会長
  - ・社）北海道柔道整復師会新年交礼会；1/10 藤田会長
  - ・社）北海道理学療法士会新年交礼会；1/17 藤田会長
  - ・社）北海道放射線技士会新年交礼会；1/17 藤田会長
  - ・北海道医療・福祉関係職能団体懇談会；1/23 藤田会長 坂上事務局長
  - ・社）日本歯科技工士会会長中西茂昭参議員議員出馬激励会；1/24 坂上事務局長

### 3．都道府県士会作業療法士連絡協議会会議の出席

- ・都道府県士会連絡協議会総会（北九州）；6/25 藤田会長
- ・第1回日本作業療法士協会・都道府県士会連絡協議会役員合同研修会（東京）；8/16 藤田会長

### 4．他団体・当事者団体等への委員・講師派遣、後援協力

- 1) 委員・講師派遣等；資料3参照
- 2) 名義後援依頼；資料4参照(16件)
- 3) 日本作業療法士協会及び北海道作業療法士会入会説明会；4校 藤田会長

## 【財務部】

- 1．平成15年度予算執行の管理
- 2．平成15年度決算書の作成
- 3．平成16年度予算案の作成；勘定科目別予算書の作成
- 4．会費の徴収；定款第8条に基づき2年以上滞納の資格喪失（退会）対象者事務通達  
対象者29名中25名が継続希望、3名不明、1名退会希望

## 【学術部】

- 1．北海道作業療法第20巻第1号,2号の編集・発行及び特別号（学会誌）の発行
- 2．学術情報の提供；学術誌にてOT士会所有書籍・ビデオ等リスト・研究助成リスト
- 3．作業療法効果プロジェクトの立ち上げと運営
- 4．学術奨励システムの検討
- 5．学術奨励賞の選考

## 【教育部】

- |              |                 |      |
|--------------|-----------------|------|
| 1．講習会：8回／年   |                 | 参加者  |
| 第1回（4/26 総会） | ；「支援費制度と障害程度区分」 | 141名 |
| 第2回（7/12 札幌） | ；「老年期の作業療法」     | 81名  |
| 第3回（7/10 旭川） | ；「スイッチ制作講習会」    | 19名  |

- 第4回(9/27,28 札幌) : 「発達障害の作業療法」「精神障害の作業療法」 64名
- 第5回(11/1,2 旭川) ; 「高齢者のためのコミュニケーションワークショップ」 20名
- 第6回(12/20,21 札幌) ; 「脳卒中の評価と治療」 37名
- 第7回(1/17 札幌) ; 「高齢者リハビリテーションの課題と今後」(PT・OT合同研修会) 105名
- 第8回(3/27 札幌) ; 「高齢者の虐待」
2. 新人研修会; 6回,12会場(地方開催6回含む)/年
- 第1回(6/7,8 札幌) ; 「協会・道士会の歴史・組織」「人間関係論」「倫理綱領」「症例研究」 141名
- 第1回(8/23,24 函館) ; 同上 25名
- 第2回(8/2 札幌) ; 「福祉関連機器・用具」「地域医療福祉」「人間関係論」 76名
- 第2回(11/15,16 釧路) ; 同上
- 第3回(9/6 札幌) ; 「関係法規」「科学・その性格と研究方法」「症例研究」 75名
- 第3回(12/6,7 北見) ; 同上 13名
- 第4回(11/27,28 札幌) ; 「世界におけるOTの動向」「日本における作業療法の動向」「作業療法の対象領域」「臨床実習教育指導方法論」 90名
- 第4回(1/31,2/1 旭川) ; 同上 35名
- 第5回(2/14 札幌、函館) ; 「症例研究・・・」 21名
- 第6回(3/20 旭川、釧路) ; 「症例研究・・・」
3. 講習会開催マニュアル(支部用)の作成
4. 生涯教育制度移行に伴う手続き

## 【福利部】

1. 新卒者の就職状況把握
2. 新卒者への士会入会勧誘  
147名に対して郵送にて勧誘
3. 新入会員歓迎会の開催; 4月26日総会後に開催  
参加者; 新会員51名、会員50名
4. 病院情報誌の作成  
385施設に対し調査を行い75施設回収し、会員名簿に掲載
5. 団体保険加入・管理  
・士会活動に関係する会議参加者に対する傷害保険契約  
・保険対象者数累計500名にて8月より年単位契約
6. 倫理問題実態調査  
道OT学会時にアンケート調査を行い144件回収、理事会へ報告
7. 福利相談対応; ホームページ上にて対応
8. 研修会等での託児所運営支援  
1研修あたり準備金として5千円の予算を計上し、1回開設
9. 平成16年新年交礼会; 1月24日開催  
参加者72名; 正会員36名、団体19名、非会員(業者・OT学科教員)17名

## 【広報部】

1. 道士会ニュース6回発行(No.48.49.50.51.52.53)
2. 編集マニュアルの検討・作成作業(原案作成済み)

### 3. 編集班の新規立ち上げの検討・依頼

#### 【事業部】

1. 道庁パネル展；7月29日～30日開催  
北大医療技術短大OTパネルを展示  
参加人数；459名（前年比1.24）
2. 作業療法推進月間「高校生一日体験」の実施；（社）北海道理学療法士会と共催  
協力施設；25施設  
参加人数；97名
3. 地域住民啓発活動「市民公開講座」の実施  
2/27,3/5 札幌；「高齢者に対するリハビリテーション」

#### 【保険部】

1. 診療報酬関連の情報収集活動
  - 1) 医療保険、介護保険の情報収集活動
  - 2) 介護保険報酬アンケート調査；事前調査不十分のため未実施
2. 会員への広報活動；開示方法検討中
3. 保険相談；開設等に関する会員からの問い合わせ

#### 【支部連絡協議会】

1. 支部長連絡会議の開催(4/26)
2. 支部連絡協議会の設立及び支部連絡協議会会議の開催(11/9)
3. 支部連絡協議会運営規程の策定
4. 支部組織・規約作成の援助；空知支部、後志支部、日胆支部
5. 支部会計、研修会運営等の見直し、マニュアル化（教育部、財務部との協業）
6. 各支部の事業報告等の集約と事業計画の調整
7. 地域リハ広域センターに関する情報の把握・調整（地域リハ担当理事より）

#### 【常設委員会】

##### [ 総会議事運営委員会 ]

1. 第11回定期総会開催（4/26）
2. 平成15年度臨時総会（11/8）

##### [ 学会評議委員会 ]

1. 平成15年度 第34回札幌学会の支援
2. 平成16年度 第35回函館学会運営組織への支援
3. 平成17年度 第36回学会地及び学会長の決定
4. 学会担当支部への支援方法の検討
5. 「学会運営の手引き」の見直し
6. 学会参加会員の動向調査

##### [ 企画調整委員会 ]

1. 長期10ヵ年計画の評価と再検討
2. 各部局間の調整

## 【支部活動報告】

### 札幌支部

1. 区担当者会議；1回
2. ブロック打ち合わせ；4ブロック各2回の計8回
3. ブロック連絡会；4ブロック各1回の計4回

### 石狩支部

1. 支部会議（1回予定）

### 空知支部

1. 支部規約の作成、組織編成実施；3月中に実施予定
2. 派遣事業等；「南空知地域リハビリテーション推進会議」への出席（支部長）

### 後志支部

1. 支部総会
2. 支部規約の作成及び会員への配布

### 日胆支部

1. 支部総会(7/12)
2. 支部規約の作成（理事会承認済）

### 道南支部

1. 支部総会（5/23）
2. 道士会新人研修会（2回）
3. 支部勉強会（3回）の開催
4. 派遣事業等（市民健康祭り他）

### 道北支部

1. 支部総会（5/24）、会議（7回）
2. 道士会講習会（2回）・新人研修会（2回）
3. 支部広報誌の発行（7回）

### 十勝支部

1. 支部総会（4/11）、会議
2. 支部勉強会の開催
3. 派遣事業等；
  - ・十勝地域リハビリテーション推進会議（支部長、副支部長）
  - ・帯広市介護認定審査委員；年間4名（6ヶ月交代）

・本別町「福祉のまちづくりシンポジウム」パネリスト

#### 根釧支部

- 1．支部総会、会議（4回）
- 2．支部勉強会（3回）
- 3．支部広報誌の発行（3回）

#### 網走支部

- 1．道士会新人研修会（1回）  
PT・OT 合同研修会(9/20)、PT・OT・ST 合同研修会（2/21）の開催
- 2．支部勉強会の開催（3月予定）
- 3．支部広報誌の発行（2回）